

「情報公開文書」

課題名: 乳歯硬組織の健全な発育とう蝕予防に関する包括的調査

研究責任者: 東北大学大学院歯学研究科・教授・小関 健由

1. 研究の対象: エコチル調査で乳歯を提供した宮城ユニットセンターの調査参加者全員(宮城ユニットセンターの参加者9217名のうち、10歳ごろに収集している脱落乳歯調査に参加した母子)

2. 研究目的・方法 【研究期間】 2025 年 3 月まで

【研究目的】 宮城ユニットセンターのエコチル調査参加者の、全体調査で回収した乳歯を用いて歯の硬さを調査し、母体内での状態や体の成長・発育環境と、乳歯の硬さとの関連を検証すると共に、むし歯の発生に乳歯の硬さが影響するかを検索する。

【研究方法】 コアセンターに収集した宮城ユニットセンター参加者の脱落乳歯の分析前に、分析に影響が生じないように乳歯の硬さを調査する。エコチル調査コアセンターでの乳歯回収の手順が決定次第、コアセンターの乳歯調査担当窓口と連携して行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

環境省エコチル調査宮城ユニットセンターで既に収集された情報: 全身と口腔の発育と疾病発症に関わる身体活動、発育、生活習慣、社会的要因等の調査データ、乳歯の性状に関する調査データ

4. 外部への試料・情報の提供: 提供はない。

5. 関係研究組織: 国立研究開発法人国立環境研究所エコチル調査コアセンターと共同で行う

6. お問い合わせ先 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

小関 健由

東北大学大学院歯学研究科 地域共生社会歯学講座 予防歯科学分野  
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町4番1号

TEL: 022-717-8326 FAX: 022-717-8332

E-mail: tkoseki@dent.tohoku.ac.jp